

# K-theoretic Schubert calculus

池田 岳

(岡山理科大学理学部)

古典的な Schubert calculus を拡張して，一般旗多様体の K-理論（連接層の Grothendieck 群  $K^0$  に自然な環構造を与えたもの）を考える．Schubert 多様体の構造層が自然な基底をなすので，これに関する構造定数を計算することが基本的な問題である．現在の進展状況について紹介したい．